

6 農林水産業費

234, 408, 307円

項 目	ページ
農業費	
農業委員会費……………	464
農政費……………	467
農業施設費……………	473
林業費	
林務費……………	474
水産業費	
水産業費……………	477

農 林 水 産 業

農林水産業費は、農林水産業の振興や、農道・林道をはじめとする農林業施設の維持管理、農業委員会の運営等にかかる経費である。

1 農業委員会の運営

農地法にもとづき、公正な農地の利用秩序の維持のほか、優良農地の保全と利用促進に努めた。また、地域住民との交流活動として、親子農業体験会を実施するとともに、情報発信活動として「農業委員会だより」を発行した。

2 担い手の支援

認定農業者等に対して、農業経営改善計画等を推進するため農業経営改善計画等実施事業補助金を交付するとともに、東京都の補助事業である都市農業経営力強化事業により施設整備に対する支援を行った。また、認定新規就農者の農業経営の安定を図るため、農業次世代人材投資資金の交付を行った。さらに、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画を作成し、利用権の設定を行うことなどにより、担い手への農地の集約を図った。

3 梅の里再生事業

ウメ輪紋ウイルスのまん延防止を図るため、市要綱にもとづき、春季・秋季のアブラムシ防除、年2回の感染状況調査を実施した。

4 市民への農業啓発

農業祭をはじめ、農産物の即売会等を開催したほか、市民農園の運営を行った。

5 農地の保全

農地の有する多面的機能の維持に努めるために、水土里保全活動支援事業を実施したほか、農作物被害防止のため有害鳥獣対策事業を実施した。

6 畜産振興

家畜の伝染病予防や乳牛の育成預託、また畜舎の環境衛生向上に対する支援等を行った。

7 原油価格・物価高騰対応農家支援補助金

原油価格・物価高騰による肥料費等の高騰で影響を受けた農家に対し、高騰分の一部を支援した。

8 多摩森林再生推進事業の実施

森林の公益的機能の回復と水の浸透の向上を目的に、手入れが行われず荒廃したスギ・ヒノキの人工林の間伐と枝打ちを実施した。

9 森林環境の保全

害虫、鳥獣被害の拡大防止を図るため、松くい虫防除事業、有害鳥獣捕獲事業などを実施した。

10 森林経営管理法に基づく意向調査の実施

森林の経営や管理を図ることを目的として設置された、東京都森林経営管理制度協議会と協定し、森林経営管理法に基づく意向調査業務を実施した。

11 森林ボランティア育成講座の開催

森林整備の新たな担い手の育成と組織化に向け、交流協定を締結している杉並区と共同で第12期森林ボランティア育成講座を開催した。

(歳出 6 農林水産業費)

12 内水面漁業の振興

東京都内水面漁業環境用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した、ルアーフィッシングスクールに対して補助を実施した。

農 業 費 141,014,483円

○ 農 業 委 員 会 費 (14,953,744円) [農業委員会事務局]

農業委員会経費

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	久保田正寿	団体推薦		8	町田五郎	団体推薦	
2	川鍋新一			9	川口勲		
3	八木克己			10	○小峰敏明		
4	野村貞良			11	森谷宏幸		
5	石川雅章			12	高野公男	自薦	
6	森田泰夫			13	鈴木清	団体推薦	
7	梅田幸次			14	◎加藤仁志		

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 農地利用最適化推進委員

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
福島義則	団体推薦		鈴木信義	団体推薦	
高山庫夫			影山正弘		
新井博士					

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

(3) 専門部会

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	鈴木清	川鍋新一	川口勲
副部会長	高野公男	石川雅章	森谷宏幸
部会員	久保田正寿 八木克己 高山庫夫 新井博士	野村貞良 森田泰夫 福島義則 鈴木信義	梅田幸次 町田五郎 影山正弘
人員	6人	6人	5人

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

(4) 農業委員会推薦各種委員

名 称	委 員
青梅市農業振興対策審議会委員	加藤仁志 鈴木 清
青梅市農業振興地域整備促進協議会委員	小峰敏明 川口 勲
青梅市担い手育成総合支援協議会委員	小峰敏明 川口 勲
青梅市食育推進会議	川鍋新一
青梅市人・農地プラン検討会委員	加藤仁志 川口 勲

(5) 農業委員会会議開催状況

総会 12回 全員協議会 12回

農政部会 3回 経営部会 1回 土地部会 2回

(6) 付議事項

ア 農地法関係等処理状況

(単位：件、筆、㎡)

件 名	件 数	筆 数	面 積
農地法第3条許可申請 (移転)	10	34	13,803.00
〃 第3条許可申請 (設定)	2	22	7,537.00
〃 第3条の3第1項届出 (相続)	33	118	64,041.00
〃 第4条許可申請 (転用)	1	2	234.00
〃 第4条第1項第8号届出 (転用)	53	81	18,559.00
〃 第5条許可申請 (転用)	5	6	5,876.00
〃 第5条第1項第7号届出 (転用)	140	201	60,726.54
〃 第18条第6項通知 (解約)	1	1	1,012.00
特定農地貸付けの承認	3	4	4,682.00
生産緑地にかかる農業の主たる従事者についての証明	13	35	19,783.00
相続税の納税猶予に関する適格者証明	3	11	13,754.00
相続税の納税猶予にかかる特例農地等の利用状況確認について	0	0	0.00
引き続き農業経営を行っている旨の証明	337	312	182,119.97
農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	38	69	66,688.00
合 計	639	896	458,815.51

イ その他の事案処理状況

区 分	件 名	結 果
第2回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第3回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第4回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第5回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第6回	農業委員会による非農地証明について	決 定

区 分	件 名	結 果
第 7 回	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決 定
	農業委員会による非農地証明について	決 定
第 8 回	都知事による非農地証明に伴う農業委員会の農地性の確認について	決 定
第 9 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
	土地区画整理法第136条（土地区画整理事業と農地等の関係の調整）における意見について	決 定
	青梅市農業振興地域整備計画の変更に対する意見について	決 定
第 10 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第 11 回	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決 定
	都知事による非農地証明に伴う農業委員会の農地性の確認について	決 定
第 12 回	都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の認定についての決定について	決 定

2 国有農地貸付状況

(単位：件、筆、㎡)

区 分	地 目	件 数	筆 数	面 積
農地法施行令第15条の2（農耕貸付）	畑	16	11	2,841
農地法施行規則第44条の3（転用貸付）	〃	1	0	198
未貸付（開拓財産を含む）	〃	54	48	159,625
合 計		71	59	162,664

※ 転用貸付の筆数は、農耕貸付と同一筆を一部利用しているため計上しない

3 証明件数（単位：件）

耕 作 証 明	許 可 書 等 交 付 済 証 明	合 計
9	59	68

4 農業振興共進会の後援

名 称	実 施 月 日	出 品 点 数	農 業 委 員 会 長 賞 受 賞 者
第44回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.12	216	高 名 都 雄 (ヤマイモ)
令和4年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.13	107	持 田 祥 太 郎 (ウメボシ)
令和4年度成木地区文化祭農産物共進会	11.13	178	市 川 久 (キウイフルーツ)
令和4年JA西東京霞地区農産物共進会	11.23	175	吉 野 好 男 (カブ)
令和4年度JA西東京霞地区園芸教室女性部作品共進会	11.23	175	伊 藤 光 子 (寄せ植え)

5 農業委員会だよりの発行

委員会の広報活動として、農家への情報を掲載した「農業委員会だより」を発行、配布した。第82号（令和4年9月発行）、第83号（令和5年2月発行）

6 研修会等について

農業委員の日常業務である相談活動や議案審議の際の参考にするため、委員研修等に参加した。

開催日	会議・研修会名等	会場等
4.13	西多摩地方農業委員会連合会総会	瑞穂町役場
5.31	国会議員との意見交換会	衆議院第一議員会館
5.31	令和4年度全国農業委員会会長大会	渋谷公会堂
7.5	農業委員会地区別広域連携会議	瑞穂町役場
9.15	西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	青梅市役所（WEB開催）
10.4	農業委員会会長職務代理・部会長研究集会	青梅市役所（WEB開催）
10.27～28	農業委員会会長研究集会	和歌山県
11.17	東京都農業会議事業推進協議会	ホテルエミシア東京立川
12.22	農地流動化・利用集積計画現地研究会	青梅市・八王子市
1.30	西多摩地方農業委員会視察研修	榎戸園ほか

7 地域住民との交流活動

市内在住の親子を対象に農業体験会を計画し、田植え体験は実施したが、稲刈り体験は雨天のため中止となった。

期日	内容	講師	参加者数
6.18	田植え	農業委員会経営部会	34人
10.8	稲刈り（中止）		—

○ 農 政 費 （ 1 1 3 , 2 6 7 , 8 5 2 円） [農林水産課]

1 農業振興対策審議会経費

(1) 青梅市農業振興対策審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合の代表者		久保田 聡	知識経験者	
篠田 好則			平野 直彦		
○ 加藤 仁志	農業委員		角田 由理子		
鈴木 清			古屋 松代		
野村 直	農業関係団体の代表者	1.31就任			
内沼 秀夫		1.30退任			
関塚 貢司					

任期：令和3年10月1日～令和5年9月30日 ◎は会長、○は副会長

（歳出 6 農林水産業費）

(2) 会議開催状況

期 日	開 催 場 所	出 席 者 数	内 容
2.21	市役所	9人	(1)第三次青梅市農業振興計画の取り組み状況について (2)特定生産緑地指定状況について (3)農業経営基盤強化促進法等の一部改正について (4)次期農業振興計画策定のスケジュールについて

2 農業育成指導経費

(1) 農業振興共進会の後援

名 称	実 施 月 日	出 品 点 数	市 長 賞 受 賞 者
第44回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.12	216	森 田 里 美 (ウメボシ)
令和4年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.13	107	土 方 考 三 (ヤマイモ)
令和4年度成木地区文化祭農産物共進会	11.13	178	川 口 悠 (サトイモ)
令和4年度J A西東京霞地区農産物共進会	11.23	175	関 塚 貢 司 (ハクサイ)
令和4年度J A西東京霞地区園芸教室女性部 作品共進会	11.23	175	藤 本 美 枝 子 (寄せ植え)

(2) 農業団体補助金

団 体 名	補 助 金 額	補 助 目 的	備 考
青 梅 市 農 業 振 興 団 体 連 絡 協 議 会	465千円	農 業 振 興 事 業 の 助 成	青梅市畜産振興会 青梅市樹苗養成振興会 青梅きのこ生産振興会 青梅市花卉生産研究会 青梅市そさい振興会 青梅市茶業振興会 調布柿生産組合

(3) 体験実習農園の利用者等

使用団体数	利 用 者 数	使 用 面 積	使 用 区 画	使 用 期 間
10団体	57人	900m ²	10区画	R4. 4. 1～R6. 1. 31

(4) シイタケ栽培講習会の開催

期 日	内 容	参 加 者 数	講 師
2.25	ほだ木の配布と育成管理指導	48人	青 梅 きの こ 生 産 振 興 会

(5) 施設管理委託

委 託 名 称	契 約 金 額	受 注 者	契 約 期 間
花 木 園 施 設 内 花 木 等 肥 培 管 理 業 務 委 託	570千円	小 曾 木 農 業 者 振 興 会	4. 1～3. 31

3 農業後継者育成事業経費

団体名	補助金額	補助目的	備考
西東京農協 青壮年部	-	農業後継者組織 への補助	新型コロナウイルス感染症の影響により活動が縮小し、令和4年度においては補助金の交付を行わなかった。
グリーンプラム	-	女性農業者組織 への補助	同上

4 農作物被害防除経費

農作物被害防除状況

(単位：a)

種別	防除時期	防除延面積	備考
水稲病虫害防除	5月～8月	1,560	共同防除
果樹	5月～8月	100	〃
有害鳥獣捕獲	カラス 通年	市内全域	カラス 0羽
	イノシシ 通年		イノシシ 52頭
	ハクビシン 通年		ハクビシン 3頭
	アライグマ 通年		アライグマ 95頭
	アナグマ 通年		アナグマ 11頭
	タヌキ 通年		タヌキ 21頭
	ニホンザル 通年		ニホンザル 5頭
	ツキノワグマ 通年		ツキノワグマ 1頭

5 梅の里再生事業経費

(1) ウメ輪紋ウイルス対策地区再植栽登録状況

(単位：か所、本)

地区	樹種	登録圃場数	登録本数
梅郷	ウメ	133	3,319
和田町	ウメ	36	691
柚木町	ウメ	17	225
二俣尾	ウメ	24	220
畑中	ウメ	12	100
日向和田	ウメ	7	67

(2) ウメ輪紋ウイルスまん延防止対策

ウメ輪紋ウイルスまん延防止対策を実施した。

ア 実施地区

梅郷全域、和田町全域、柚木町1丁目と2・3丁目の一部、二俣尾1～3丁目と4丁目の一部、畑中1・2丁目の一部と3丁目、日向和田全域

イ 実施状況

(ア) アブラムシの防除

春季(2月)および秋季(10月)に実施

(歳出 6 農林水産業費)

(イ) 発生状況調査

区 分	樹 種	感染植物数	園 地 数
第 1 回 調 査 (5 月 ~ 7 月)	ウ メ	7	5
第 2 回 調 査 (8 月)	ウ メ	1	1

6 農林業近代化資金融資関係経費

農林業近代化資金利子補給金

(単位：千円)

農 協 名	期首融資残額	期中融 資 額	期中償 還 額	期末融資残高	利子補給額
西 東 京 農 業 協 同 組 合	(7) 1,768	(0) 0	(7) 888	(6) 880	9

※ () 内は件数

7 地域農政推進事業経費

(1) 青梅市担い手育成総合支援協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓 太 郎	農 業 協 同 組 合 の 代 表 者		中 村 芳 男	農 業 振 興 地 域 の 代 表 者	
奥 富 修			増 田 孝 夫		
○ 小 峰 敏 明	農 業 委 員		榎 戸 宏		
川 口 勲			島 田 秀 雄		
久 保 田 聡	知 識 経 験 者		市 川 久		

任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開 催 場 所	出 席 者 数	内 容
8.9	市役所	10人	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）の認定について (2) 農業経営改善計画等実施事業補助金について
3.6	市役所	10人	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）の認定について (2) 青年等就農計画（認定新規就農者）の認定について

(3) 認定農業者等制度

ア 認定農業者数 53人

イ 認定新規就農者数 8人

ウ 農業経営改善計画等実施事業補助金

認定農業者・認定新規就農者が行う農業経営改善計画等を推進する事業に対し補助を行った。

件 数	事 業 費	補 助 金 額
12件	5,689千円	2,007千円

(4) 青梅市農業次世代人材投資資金交付金

交付対象者数	交付金額	交 付 目 的
4人	6,000千円	経営開始直後の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

8 市民農園経費

(1) 市開設農園

農園数	面積	区画数	利用者数
16か所	18,045.75㎡	760区画	個人 675人 団体 1団体

(2) 農家開設農園

(単位：箇所、㎡、区画、人)

種類	農園数	面積	区画数	利用者数
農業体験農園	1	1,342	11	7
農家開設型市民農園	8	10,921	110	71

9 農業振興地域整備促進経費

(1) 青梅市農業振興地域整備促進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合 の代表者		中村 芳男	農業振興地域 の代表者	
奥富 修			増田 孝夫		
○ 小峰 敏明	農業委員		榎戸 宏		
川口 勲			島田 秀雄		
久保田 聡	知識経験者		市川 久		

任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	出席者数	内容
1.19	市役所	10人	青梅市農業振興地域整備計画の変更について
3.6	市役所	10人	農業振興地域内農用地について

(3) 農業振興地域および農用地区域の面積

地域区分	農業振興 地域面積	農用地区域面積				
		4年度末	内訳			
			田	畑	樹園地	農業用 施設用地
霞台地畑地区	154.9ha (0)	88.9ha (0)	— ha (0)	49.2ha (0)	39.6ha (0)	0.1 ha (0)
霞水田地区	26.5 (0)	25.2 (0)	13.3 (0)	8.3 (0)	3.6 (0)	— (0)
小曾木・成木 丘陵地区	426.1 (0)	47.9 (0)	10.2 (0)	20.1 (0)	16.6 (0)	1.0 (0)
三田山麓地区	198.6 (0)	8.2 (0)	— (0)	5.0 (0)	3.2 (0)	— (0)
合計	806.1 (0)	170.2 (0)	23.5 (0)	82.6 (0)	63.0 (0)	1.1 (0)

※ ()内は、前年度比の数字 (単位：㎡)

10 環境保全型農業推進経費

減農薬等栽培推進事業

(東京都エコ農産物認証農家が購入する優良たい肥購入費補助)

交 付 団 体	農 家 件 数	購 入 金 額	補 助 金 額
青梅市そさい振興会 有機農業部会	11件	812千円	325千円

11 小規模土地改良事業経費

(1) DXによる農業基盤の防災力強化事業

災害時に施設の漏水等を早期に検知し、農作物や家屋の被害等を未然に防止するため、木野下ため池に監視操作システム等を導入した。

(2) 水土里保全活動支援事業費補助金

(単位：千円)

活 動 組 織	活 動 内 容	負 担 区 分	
		都補助金	市補助金
天皇塚水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	355	118
	施設の長寿命化のための活動	464	154
大蔵野水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	404	344
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	50	16
	施設の長寿命化のための活動	102	34
木野下田んぼを愛する会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	89	30
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	51	18
	施設の長寿命化のための活動	115	39
乙黒水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	66	22

12 畜産育成指導経費

家畜伝染病予防接種事業補助金

(単位：千円)

事 業 主 体	対 象 家 畜	伝 染 病 名	事 業 費	負 担 区 分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	牛 (24頭)	牛 炭 痘	99	30	69
	鶏 (17,500羽)	ニューカッスル病			

13 畜産環境浄化事業経費

家畜飼養環境改善指導事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業内容	事業費	市補助金
青梅市畜産振興会	畜舎巡回指導調査の実施 消毒用の消石灰の配布	92	92

14 畜産経営近代化促進事業助成経費

畜産経営近代化促進事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業種目	事業内容	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	乳牛改良事業	乳牛育成預託事業 (20頭)	549	110	439

15 都市農業経営力強化事業経費

(1) 都市農業経営力強化事業費補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
認定農業者1名	パイプハウス 1棟 暖房設備 1式 ベンチ資材 1式	15,000	6,803	3,401	4,796

(2) 苗木生産施設整備支援事業補助金

(単位：千円)

事業実施主体	補助金額	補助目的
東京都山林種苗 緑化樹生産組合	2,620	苗畑または施設等において、林業用山行苗木等の育成および生産を行う事業者が導入した生産施設の整備のため。

16 新型コロナウイルス対策農業支援事業経費

原油価格・物価高騰対応農家支援補助金

原油価格・物価高騰による肥料費等の高騰で影響を受けた農家に対し、高騰分の一部を支援し農業経営の安定と継続を図ることを目的として事業を開始した。

申請者数	補助金額	事業内容
70人	7,807千円	補助上限を30万円とし、令和3年分の確定申告時に申告した肥料費、飼料費、動力光熱水費にそれぞれの補助率を乗じた金額の合計を給付した。

○ 農業施設費 (12,792,887円)

[公園緑地課]

花木園管理経費

1 花木園駐車場の有料駐車状況

期間	有料駐車台数	
	普通車	大型車
4、5、9～11、3月の土・日曜日および祝日	5,982台	2台

(歳出 6 農林水産業費)

2 主な施設管理業務委託

(単位：千円)

委託名称	契約金額	受注者	契約期間
施設清掃管理等業務委託	8,716	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1~3.31
花壇等管理業務委託	367	〃	
遊具施設等点検業務委託	308	(株)三英	4.1~7.31
合計	9,391		

林業費 92,500,892円

○ 林務費 (92,500,892円) [農林水産課]

1 森林整備推進協議会経費

(1) 青梅市森林整備推進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小澤 順一郎	森林組合、林業および木材業関係団体の代表者		中島 大輔	林業従事者の代表者	
○ 青木 初雄			山崎 靖代		
野村 貞良			須崎 昭		
木崎 誠道			齋藤 孝	知識経験者	
水村 初男	林業従事者の代表者		佐藤 晶春		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	内容
7.11	教育委員会 会議室	森林環境譲与税について 森林経営管理制度について
2.6	206会議室	森林環境譲与税について 森林経営管理制度について

2 林業振興経費

(1) 青梅市森林ボランティア育成講座

森林ボランティアの育成および組織化を図ることを目的として、平成22年度から市民等の他に、交流協定を結んでいる杉並区民を受け入れ、森林の手入れ方法等の実習講座を開催した。運営にあたっては、NPO法人青梅林業研究グループに業務委託を行った。

第12期講座受講者 21人

回数	開催日	実施場所	開催内容
第1回	5.21	風の子・太陽の子広場管理棟集会室	雨のため屋内で開講式、座学
第2回	6.11	多摩木材センター協同組合、(有)浜中木材店、東京都森林組合等	市場などの見学

回数	開催日	実施場所	開催内容
第3回	7.9	青梅の森	除伐、ロープワーク
第4回	9.10	永山公園第一休憩所付近	下草刈り
第5回	10.8	青梅の森	間伐、ベンチづくり
第6回	11.12	青梅の森	間伐、道の補修
第7回	12.10	青梅の森	間伐、階段の補修
第8回	1.14	桑久保山林、中島林業	枝打ち、木工
第9回	2.11	風の子・太陽の子広場管理棟集会室、青梅の森	前日の雪のため座学、木工、青梅の森散策
第10回	3.11	桑久保山林、中島林業	植林、閉講式

(2) 森林経営管理制度

森林の経営や管理を図ることを目的として森林経営管理制度が創設された。これを受けて、東京都および関係市町村において東京都森林経営管理制度協議会を設置し、森林経営管理法に基づく意向調査業務を実施した。

事業実施状況

(単位：千円)

名 称	金 額
東京都森林経営管理制度協議会負担金	1,080

3 松くい虫防除実施経費

事業実施状況

(単位：千円)

委託名称	事業量	地区名	契約金額	受注者	契約期間	
松くい虫防除 作業委託	樹幹注入	547.25m ³	花木園他	6,622	(株)三商	12.7~3.10
	伐倒駆除	17.75m ³	花木園他	390	(株)三商	12.7~3.10
合 計			7,012			

4 治山林道振興経費

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道施設管理 業務委託	成木二本竹地区2路線 総延長距離2,773mの管理	87	二本竹 共済会	4.1~3.31
	柚木地区3路線 総延長距離1,778mの管理	130	柚木生産 森林組合	
	上記を除く市内35路線 総延長距離30,864mの管理	2,962	東京都 森林組合	
森林管理巡視 業務委託	森林の汚染、林道施設の状況および伐採等森林の施業状況把握のための巡視			
合 計		3,179		

5 多摩森林再生推進事業経費

東京都環境局から委託を受け、森林が本来持っている公益的機能の維持・回復のため、手入れの遅れているスギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、水の浸透機能の回復と下層植生の繁茂の促進を目的に枝打ちを行った。間伐については、新規間伐に加えて1回目の間伐から12~13年目を迎えた森林を対象に2回目の間伐を実施した。

(歳出 6 農林水産業費)

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間	
間 伐 業 務	新規	成木、黒沢	0.64	1,186	ユニバーサル林業(株)	8.30 ～3.10
		小 計	0.64			
	二回目	富岡、成木	2.61	1,810		
		小 計	2.61			
	新規	沢井、御岳	3.12	6,618	(有)福田製作所	8.30 ～3.10
		小 計	3.12			
	二回目	沢井、和田町	4.59			
		小 計	4.59			
	新規	駒木町、畑中、和田町	2.16	1,272	柚守	8.30 ～3.10
		小 計	2.16			
	新規	富岡、裏宿町、二俣尾	2.96	18,766	東京都森林組合	8.30 ～3.10
		小 計	2.96			
	二回目	梅郷、成木、二俣尾、 和田町、黒沢	22.43			
		小 計	22.43			
新規	成木	2.85	2,254	(株)東京チェーンソーズ	9.12 ～3.10	
	小 計	2.85				
二回目	梅郷	1.61	789	(株)山恵	7.30 ～3.10	
	小 計	1.61				
	合 計	42.97	32,695			

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間
枝 打 ち 業 務	成木	0.31	488	東京都森林組合	8.30 ～3.10
	小 計	0.31			
	御岳本町、御岳、仲町、 沢井	5.40	9,840	(有)福田製作所	8.30 ～3.10
	小 計	5.40			
	成木	0.18	270	ユニバーサル林業(株)	8.30 ～3.10
	小 計	0.18			
	黒沢	0.32	580		
	小 計	0.32			
	小曾木、二俣尾	1.19	1,713	(株)山恵	7.30 ～3.10
	小 計	1.19			
	合 計	7.40	12,891		

6 シカ被害防止対策事業経費

東京都の「多摩の裸山（シカ被害地）のみどり復活プロジェクト」にもとづき、有害鳥獣被害の中で、中山間地農業および林業の双方に顕著な被害をもたらすシカ被害について特化した事業として、農地に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣捕獲のほか、森林内に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣緊急捕獲を行った。

また、シカによる森林被害の防止を目的に設置したシカ防護柵について、その効果維持を図ることを目的として、シカ防護柵の巡視点検を行った。

(1) 有害鳥獣捕獲 (単位：頭)

種 別	時 期	捕 獲 頭 数
有害鳥獣捕獲（ニホンジカ）	通年	55
有害鳥獣緊急捕獲（ニホンジカ）	通年	82
合 計		137

(2) シカ防護柵巡視点検 (単位：千円)

委 託 業 務 名	地 区	件 数	延長距離	契約金額	受 注 者	契約期間
シカ防護柵巡視 点検業務委託	成 木 7 丁 目	4 件	1,380m	1,111	東 京 都 森 林 組 合	4.1～3.31

水 産 業 費 892,932円

○ 水 産 業 費 (892,932円) [農林水産課]

内水面漁業振興対策事業経費

1 内水面漁業施設整備事業費補助金

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した、ルアーフィッシングスクールに対し経費の一部補助を行った。

(単位：千円)

事業実施主体	事 業 内 容	事業費	負 担 区 分		
			都補助金	市補助金	事業主体
奥多摩漁業 協 同 組 合	ルアーフィッシングスクール (3回実施)	1,018	763	127	128

2 江戸前アユ増殖事業補助金

江戸前アユ増殖事業補助金は、東京湾から遡上する天然アユ（江戸前アユ）の増殖を図るため、東京都内水面漁業組合連合会が実施する遡上アユ稚魚の汲み上げ放流の費用を補助することで、内水面漁業の振興を図り地域を活性化させる事業である。

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響により未実施となった。

(歳出 6 農林水産業費)